

秋田赤十字病院特定行為研修「在宅・慢性期領域パッケージ」進捗表

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共通科目	講義・演習	統合臨床病態生理学・疾病概論	71.2	講義60.7h・演習10.5h										
		臨床推論	45.1	講義29.1h										
		フィジカルアセスメント特論	47.7	講義35.3h										
		臨床薬理学特論	45	講義31.5h・演習13.5h										
		統合医療安全学・特定行為実践特論	57.7	講義19.4h・演習11.3h										
		特定行為共通科目統合演習	(33.4)	演習33.4h										
		修了判定(講義・演習)					修了判定							
	実習	特定行為共通科目統合実習	(22)				特定行為共通科目 統合実習							
	評価	合否判定(実習)						合否判定 (下旬)						
		合計時間数	266.7											
区分別科目	講義・実習・演習	在宅・慢性期領域パッケージ	71						講義69h 演習2h OSCE	実習 特定行為ごとに5症例以上				
		備考		入学(1日)										最終修了判定 (下旬)

* 区分別科目の時間数は、講義、演習の時間数の合計である。

* 以下の特定行為については患者に対する実技を行う実習の前にOSCEを実施する

- ・気管カニューレの交換
- ・胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
- ・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去

秋田赤十字病院特定行為研修「在宅・慢性期領域パッケージ」進捗表(履修免除者用)

				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
共通科目	講義・演習	統合臨床病態生理学・疾病概論	71.2												
		臨床推論	45.1												
		フィジカルアセスメント特論	47.7												
		臨床薬理学特論	45												
		統合医療安全学・特定行為実践特論	57.7												
		特定行為共通科目統合演習	(33.4)												
		修了判定(講義・演習)													
	実習	特定行為共通科目統合実習	(22)				特定行為共通科目 統合実習								
評価	可否判定(実習)							可否判定 (下旬)							
		合計時間数	266.7												
区分別科目	講義・実習・演習	在宅・慢性期領域パッケージ	71							講義69h 演習 2 h OSCE	実習 特定行為ごとに 5 症例以上				
		備考		入学（1 日）											

* 区分別科目の時間数は、講義、演習の時間数の合計である。

* 以下の特定行為については患者に対する実技を行う実習の前にOSCEを実施する

- ・気管カニューレの交換
- ・胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換
- ・褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去

※在宅慢性期領域の特定行為について研修を修了した区分別科目の特定行為区分がある者は、その講義・演習・症例の履修は免除する。